

日本共産党

# ひめだ高宏三ノエ

NO. 83

10.7.21

## 暑中お見舞い申し上げます

梅雨があけて、いっきに夏が押し寄せて来たという感じですが。天気予報では、日本全体がオレンジ色になってるようで、外を歩けば汗がポトポト流れます。熱中症対策として、外へ出る前に水分を補給、汗で流れる水分や塩分を補給するスポーツ飲料がおすすりめです。

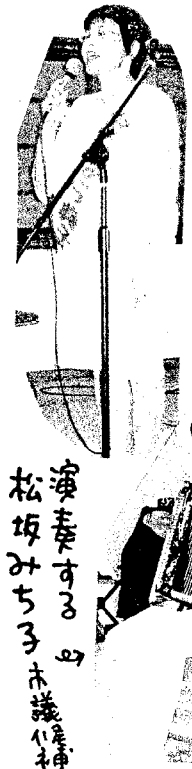
## 日本共産党 各草後接会

# 7.17音楽の夕べ

楽しい  
楽しまいた

歌う、あのほら典子

市長候補



演奏するの  
松坂みち子 市議員候補

フリーの  
人々 <626>

入道雲が好き

泳ぎに行くわけでも

キャンプに行くわけでもないが

夏が好き



バンド演奏はカレライズ

7月17日(土)夜、日本共産党各草後接会は、紀三井寺田地自治会館で「7.17音楽の夕べ」を開きました。民商・各草後支部から誕生したバンド「サンプライズ」の演奏と歌を中心に取り組まれた初の音楽の夕べ。私、ひめだは司会を担

当・手作りのカラあげ・サラダ・おにぎり・ビールの販売もあり夏祭り気分になりました。市議員候補・松坂みち子さんのアコーデオンの演奏で、あのほら典子市長候補が歌い、参加者で合唱する姿も楽しい夕べでした。

こんにちは  
議員の  
ふじい健太郎  
です。  
(その271)

住宅建築資材を扱う組合の役員さんを訪ねました。

高志の状況を聞くと7月に入ってさっぱりだといふことです。このままでは、将来の見通しが見えてこないことなど話さず、自民、民主などが批判合戦している場合ではないし、法人税引き下げても町中の景気はよくなるらない、町屋の仕事をやしていくことが大事だと力説されてきました。

自治体では住宅の耐震改修やリフォーム、道路公園、下水道、福祉施設、公営住宅整備など住民の生活環境の改善と町屋の仕事にもなるとりくみを増やせばいいのでは、というところに話は落ち着きました。

県内の民間事業所数は06(平成18)年の調査では5万2千事業所、従業員35万6千人で、5年前との比較では4千事業所、1万4千人の減となっています。事業所の減少を食い止める対策が急務だと考えます。



ふじい健太郎  
議員

# 住みよい市政めざす政策協定

元気ある住みよい和歌山  
市をつくる会（昭祐・市つくる会）と市長候補・おのはら典子さんが交した政策協定の内容を紹介します。

## 【基本政策】

1. 暮らし、福祉、教育を市政の中心に
- ① 国や県の医療・福祉切り捨て、高齢者や障害者いじめに反対し、医療と福祉の充実。

② 市民のくらしを支え、中小企業・業者の経営と雇

用を守り、都市農業の振興。

③ 教育予算の拡充、30人学級の実現。

④ 市民犠牲の「行政改革」の撤廃。

⑤ 子育て支援、男女共同参画の推進。

2. 環境をまもり、「安心安全」の街づくりを

生活道路、公共下水、公

園、公営住宅などの整備。耐震、浸水、防災対策の強化。観光資源の活用。ごみ減量の推進。

3. 不正不正な人だ同和行政を終結し、公正な市政運営をすすめます。

4. 憲法が暮らしに生きる非核・平和の和歌山市をめざします。



# こどもたちは日本共産党です



政府は、幼稚園と保育所を一体化しては年度に創設することをねらい、「こども園（仮称）」について18日までに検討に入りました。

「こども園」の利用料は、基本的に市町村が定める公定価格として、施設ごとの特性などを勘案した上で、それより高い利用料の設定も認める方向です。営利企業を積極的に参入させる方向で、利用者は市町村に入所を申し込むのではなく、事業所と直接契約することになります。

また利用時間に合わせた保育料の何割かを市町村が事業者に給付し、残りが利用者の自己負担になる見込みです。保育を長時間必要とするほど負担が重くなり、低所得世帯が必死な保育を受けにくくなる危険もあり、親の経済力によって保育の質が左右されかねません。

# 演説会におこしください

7月30日(金)

夕18時30分～

紀三井寺

地場産業振興センター3階 技術開発室

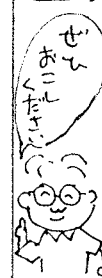
【中】

松坂みち子 (市議候補)

おのはら典子 (市長候補)

ふじい 健太郎 県議員

ひめだ高松



# 共産党議員が一人増えたら

日本共産党市会議員団は、現在4人（大仲、森下、南畑、渡辺）です。4人の市議は、年4回開かれる定例市議会本会議に必ず登壇し市政の様々な問題、市民の要求を市政にと一般質問をしています。市街地の農地を守る生産緑地制度やミニポートピア建設阻止、ごみ袋有料化をストップさせ資源、ゴミの集団回収やゴミ減量の取り組みなどこの間にもいろいろな成果を生み出しています。

共産党以外の会派の議員も毎回質問する議員をあり、また、議員の発言は、本会議だけでなく、議案の味を審議する4つの常任委員会や特別委員会、議会運営委員会などがあり、議員の数が増えれば、当然発言の量も増えることになります。議会の会派の議員の人数は、正副議長の選出、会派の部厚割、議会選出の各種委員の割当てにも関わりがあります。